

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅠ 単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 組～組

教科担当者：（1組：加藤正紀）（2組：遠藤 浩司）（3組：木之下 敬）（4組：遠藤 浩司）（5組：木之下 敬）（6組：木之下 敬）（7組：加藤正紀）

使用教科書：（Enrich Learning English CommunicationⅠ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】基本的な語句、文法を理解し必要な情報を正確に把握することができる。

【思考力、判断力、表現力等】日常的な話題や社会的な話題について、情報や自分の考えなどを話して伝え合うことができる。

【学びに向かう力、人間性等】日常的な話題や社会的な話題について、能動的に学習し新たな情報をもとに自分の知見を広げることができる。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本的な語句、文法を理解して、必要な情報を聞き取り、話し手、聞き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。	基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話し、且つ書いて伝えることができる。	日常的な話題から社会的な出来事までに関心を持ち、能動的に学習し、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話し、また文章で伝え合ったりすることができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）					
Unit 1 【知識及び技能】 受け身、不定詞、動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 話題について情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 身のまわりの話題について情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Enrich Learning English CommunicationⅠ ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り ONE NOTEで意見の共有	○	○	○	○	○	○	○	○	6
Unit 2 【知識及び技能】 助動詞+受け身、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 身のまわりの迷信や信念について、聞いたり読んだりしたことを活用する。 【学びに向かう力、人間性等】 身のまわりの迷信や信念について読み手を意識して要点や具体例を書く。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Enrich Learning English CommunicationⅠ ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り ONE NOTEで意見の共有	○	○	○	○	○	○	○	○	6
定期考査		○			○		○	○		1
1 学 期	Unit 3 【知識及び技能】 分詞や関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 環境保全に関する内容について、読み手を意識して目的を伝えたり質問内容を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 フォーマルなEメールを書くことで読み手を意識して目的を伝えたり質問内容を書く。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Enrich Learning English CommunicationⅠ ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り ONE NOTEで意見の共有	○	○	○	○	○	○	○	6
Unit 4 【知識及び技能】 現在完了形の受け身、過去完了形を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いたり読んだりしたことを活用する。 【学びに向かう力、人間性等】 スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いたり読んだりしたことを活用して聞き手にわかりやすく伝える。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Enrich Learning English CommunicationⅠ ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り ONE NOTEで意見の共有	○	○	○	○	○	○	○	○	6
定期考査		○			○		○	○		1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕					
3 学 期	Unit 10 【知識及び技能】 仮定法 【思考力、判断力、表現力等】 ・相手の要望に合った提案をすることが できる。 ・旅のエピソードを聞いて問題の解 決策を話し合えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 外国人観光客に役立つパンフレットの 文章を書こうとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して 理解を深める。 ・教材 FACTBOOK English Logic and Expression I FACTBOOK English Logic and Expression I Workbook EARTHRISE Focus on Listening Basic ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り 視覚教材	○	○	○	○	○	○	○	○	2
	Logically Thinking 【知識及び技能】 パラグラフ全体の流れと構成を適切 に整えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 時事問題についても語り合うことが できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 語句や文のつながりをよくして構成 の整った意見文を書こうとしてい る。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して 理解を深める。 ・教材 FACTBOOK English Logic and Expression I ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り 視覚教材	○	○	○	○	○	○	○	○	1
	定期考査										1
											合 計
											33

令和4年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	コミュニケーション英語Ⅱ(必修・必選・自選)	対象学年	2	単位数	4	予定授業時間	90
教科書	UNICORN II NEW EDITION 文英堂	担当者	松ノ井、茂木、神津、鈴木				
副教材	UNICORN II 予習ノート、速読英単語、スタディサプリEnglish、補助プリントなど						

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・長文読解に必要なフレーズやイディオムの理解、新出単語や熟語を習得し、英語長文を読む力を身に付ける。 ・パラグラフ中のトピックセンテンスを掴み、内容理解の精度を高める。 ・様々なテーマを通して異なる文化や価値観を学び、知的好奇心を高め、幅広い知識と教養を身につける。
----	---

学期	時数	指導項目	指導内容
1 学期		<p>[Lesson 1] Accessibility for Everyone by Chieko Asakawa</p> <p>[Lesson 2] The Problem We All Live With by Ruby Bridges</p> <p>[Lesson 3] Eat the "Ugly" Carrot, Save the World by Anna Lee</p> <p>[Lesson 4] Through the Eyes of Information</p>	<p>[Lesson 1] 発展的な比較表現 S+V(=be動詞) + C (that節) 無生物主語</p> <p>[Lesson 2] S+V+C(=分詞) to不定詞の受動態 倒置</p> <p>[Lesson 3] 「譲歩」の表現 to不定詞: enough to do, happen to doなど 「同格」の表現</p> <p>[Lesson 4] to不定詞:さまざまな表現 強調構文:It is [was]...that~ 否定表現</p>
2 学期		<p>[Lesson 5] More Than a Baseball Team</p> <p>[Lesson 6] What is Uniquely Human? From the study of chimpansees by Tetsuro Matsuzawa</p> <p>[Lesson 7] The Power of Choosing by Sheena Lyengar</p> <p>[Lesson 8] The Sagrada Familia and the 3-D Printer</p>	<p>[Lesson 5] seem to do とIt seems that 節 分詞構文の完了形 独立分詞構文</p> <p>[Lesson 6] 先行詞をもたない関係詞 仮定法のいろいろな形 to不定詞の完了形</p> <p>[Lesson 7] 名詞構文 復号関係詞 S+V+it+名詞[形容詞]+that節</p> <p>[Lesson 8] 分詞構文の否定形 with~+分詞など There is[are]~+分詞</p>
3 学期		<p>[Lesson 9] The Future of AI by Michiko Kaku</p> <p>[Lesson 10] Just Enough by Azby Brown</p>	<p>[Lesson 9] いろいろな未来の表し方 動名詞の意味上の主語・受動態 to不定詞の否定形</p> <p>[Lesson 10] 「条件」の表現 動名詞の否定形・完了形 仮定法現在</p>

評価の観点と方法	宿題考査、中間及び期末考査の得点、各課題の提出状況、授業に取り組む姿勢などを総合的に評価する。
----------	---

令和4年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	英語表現Ⅱ (必修・必選・自選)	対象学年	2	単位数	2	予定授業時間	88
教科書	Vision Quest English Expression II Ace	担当者	茂木、松ノ井、遠藤、神津				
副教材	Vision Quest English Expression II Ace / Vision Quest 総合英語、Scramble英文法・語法など						

目標		英語を通じて、積極的に明確に、論理的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。					
学期	時数	指導項目	指導内容				
1 学期		Part 1 Lesson 1 主語の決定／見えない主語の発見／主語のit Lesson 2 主語になる名詞句／形式主語／無生物主語 Lesson 3 自動詞と他動詞／群動詞 Lesson 4 SVO／SVOO Lesson 5 SVC／SVOc Lesson 6 使役動詞／知覚動詞 Lesson 7 直接話法・間接話法 Lesson 8 「～する」／「～している」 Lesson 9 「～した」／「～していた」 Lesson 10 能動態・受動態	・使用場面や機能を念頭に置いて、言語の実際の使われ方を理解する。 ・英語で表現するための基本的かつ幅広い知識を習得し、反復練習により定着させる。 ・英語で表現する際のポイント等を理解し、コミュニケーションを図る力を培う。 ・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自主および自律の精神を養う。				
2 学期		Lesson 11 「もし(今)～ならば」／「もし(あの時)～だったなら」 Lesson 12 義務・必要を表す助動詞／推量を表す助動詞 Lesson 13 数量を表す語句／名詞を前から修飾する語句 Lesson 14 名詞を後ろから修飾する Lesson 15 関係代名詞／関係副詞 Lesson 16 副詞・副詞句／不定詞や分詞を使った副詞句 Lesson 17 副詞節 Lesson 18 原級／比較級 Lesson 19 最上級／最上級を意味する表現 Lesson 20 no／部分否定／準否定	・使用場面や機能を念頭に置いて、言語の実際の使われ方を理解する。 ・英語で表現するための基本的かつ幅広い知識を習得し、反復練習により定着させる。 ・英語で表現する際のポイント等を理解し、コミュニケーションを図る力を培う。 ・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自主および自律の精神を養う。				
3 学期		Part 2 Lesson 1 文と文をつなぐ Lesson 2 パラグラフの構成／列挙・順序 Lesson 3 例示・追加 Lesson 4 比較・対照 Lesson 5 原因・理由・結果 Lesson 6 リーディングの要約 Lesson 7 リスニングの要約	・使用場面や機能を念頭に置いて、言語の実際の使われ方を理解する。 ・英語で表現するための基本的かつ幅広い知識を習得し、反復練習により定着させる。 ・英語で表現する際のポイント等を理解し、コミュニケーションを図る力を培う。 ・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自主および自律の精神を養う。				
評価の観点と方法		定期考査・宿題考査・小テストの点数、課題の提出状況、授業に取り組む姿勢などを総合的に評価する。					

令和4年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	コミュニケーション英語Ⅲ (必修・必選・自選)	対象学年	3	単位数	4	予定授業時間	90
教科書	UnicornⅢ NEW EDITION	担当者	廣瀬 美咲、川上 康介、鈴木 洋子、加藤 正紀				
副教材	UnicornⅢ NEW EDITION ワークブック、補助教材プリント						

目標		<ul style="list-style-type: none"> ・各大学の入試英文を収録した教材を活用し、長文読解に必要な新出単語や熟語を理解し、長文を読む力を身に付ける。 ・パラグラフ中のトピックセンテンスを掴み、内容理解の精度を高める。 ・様々なテーマを通して異なる文化や価値観を学び、知的好奇心を高め、幅広い知識と教養を身につける。 ・教科書内容と類似した長文演習に取り組み、実践的な読解力を身に付ける。 					
学期	時数	指導項目	指導内容				
1 学期		READING SKILL 1 Time Order	・時間の経過に沿って展開される英文の読み方を学ぶ。				
		READING SKILL 2 Listing / Examples	・練習問題によって実践する。				
		READING SKILL 3 Compare and Contrast	・具体例が提示される英文の読み方を学ぶ。				
		READING SKILL 4 Cause and Effect	・ふたつ(あるいはふたつ以上)の事柄を対比させながら展開される英文の読み方を学ぶ。				
		READING SKILL 5 Pronouns	・練習問題によって実践する。				
		READING SKILL 6 Reasoning	・原因(理由)と結果によって展開される英文の読み方を学ぶ。				
		READING SKILL 7 Skimming	・英文中に現れる代名詞が具体的に指すものに注意しながら読む方法を身につける。				
		LESSON 1 Blocks to Solving Problems	・筆者の主張と事実を見極めながら読む方法を身につける。				
		LESSON 2 Ideas Aren't Cheap—They're Free	・練習問題によって実践する。				
		LESSON 3 We're Being Watched	・文の主旨をすばやく読み取るスキミングの方法を身につける。				
LESSON 4 How Robots Are Taking Over the World of Work	・リーディングスキルとして解決案の例示を挙げることによって筆者が何を言おうとしているのかを読み取る。						
LESSON 5 Rediscovering Washoku	・掲載のパズルを自分なりの自由な発想で解く。						
2 学期		LESSON 6 Lessons from Okinawa: How to Live a Long and Healthy Life	・なぜ創造性が必要なのか、筆者の考えを読み取る。				
		LESSON 7 Luminous Fog Hides the Milky Way	・自分に想像力が働くときはどんなときかを考え、発表する。				
		LESSON 8 The Birth of the Aralqum	・リーディングスキルとして、本文でキーワードとなる語を探す。				
		LESSON 9 The Power of Introverts	・ロンドンの監視カメラ事情についてどう思うか意見を発表する。				
		LESSON 10 How to Fall in Love with Anyone	・公共の場で監視カメラが設置されることについてどう思うか意見を交換する。				
			・リーディングスキルとしてトピックセンテンスを挙げる。				
3 学期		LESSON 11 Don't Be Deceived: Evaluating Numbers	・法律、金融、接客業が「複雑」な理由について、具体的な事例などを入れながら説明する。				
		LESSON 12 Language and the Shape of Thought	・リーディングスキルとして具体的な業種の例を挙げる				
		LESSON 13 The Future	・ファーストフードが必要かどうかについて意見を書く。				
		LESSON 14 Is "Eco-friendly" Really Green?	・リーディングスキルとして和食の特色を列挙する。				
評価の観点と方法	宿題考査、中間及び期末考査の得点、各課題の提出状況、授業に取り組む姿勢などを総合的に評価する。						

令和4年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	英語表現Ⅱ(必修・必選・自選)	対象学年	3	単位数	2	予定授業時間	48
教科書	Vision Quest English Expression II Ace	担当者	川上、木之下、広瀬				
副教材	Steady step to Writing 和文分析から始める英作文 RANDOM CHALLENGE600Advanced						

目標		英語を通じて積極的に明確に、論理的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。					
学期	時数	指導項目	指導内容				
1 学期	24	【Vision Quest】 Part 2 Lesson 1 Part 2 Lesson 2 【Steady step to Writing 和文分析から始める英作文】 【RANDOM CHALLENGE600Advanced】 時制 助動詞 条件・仮定 態	<ul style="list-style-type: none"> ・使用場面や機能を念頭に置いて、言語の実際の使われ方を理解する。 ・英語で表現するための基本的かつ幅広い知識を習得し、反復練習により定着させる。 ・英語で表現する際のポイント等を理解し、コミュニケーションを図る力を培う。 ・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自主および自律の精神を養う。 				
2 学期	28	【RANDOM CHALLENGE600Advanced】 【Steady Steps to Writing 和文分析から始める英作文】 不定詞・動名詞 分詞 関係詞	<ul style="list-style-type: none"> ・使用場面や機能を念頭に置いて、言語の実際の使われ方を理解する。 ・英語で表現するための基本的かつ幅広い知識を習得し、反復練習により定着させる。 ・英語で表現する際のポイント等を理解し、コミュニケーションを図る力を培う。 ・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自主および自律の精神を養う。 				
3 学期	4	【Steady step to Writing 和文分析から始める英作文】 【RANDOM CHALLENGE600Advanced】 比較 否定	<ul style="list-style-type: none"> ・使用場面や機能を念頭に置いて、言語の実際の使われ方を理解する。 ・英語で表現するための基本的かつ幅広い知識を習得し、反復練習により定着させる。 ・英語で表現する際のポイント等を理解し、コミュニケーションを図る力を培う。 ・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自主および自律の精神を養う。 				
評価の観点と方法		定期考査の点数、課題の提出状況、授業に取り組む姿勢などを総合的に評価する。					

令和4年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	長文発展(必修・ 必選 ・自選)	対象学年	3	単位数	2	予定授業時間	48
教科書		担当者	広瀬				
副教材	Cutting Edge Orange						

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・長文読解に必要なフレーズやイディオムの理解、新出単語や熟語を習得し、英語長文を読む力を身に付ける。 ・パラグラフ中のトピックセンテンスを掴み、内容理解の精度を高める。 ・様々なテーマを通して異なる文化や価値観を学び、知的好奇心を高め、幅広い知識と教養を身に付ける。
----	---

学期	時数	指導項目	指導内容
1 学期	20	● Cutting Edge Orange Unit 1～8	<ul style="list-style-type: none"> ・長文読解に必要なフレーズやイディオムの理解、新出単語や熟語を習得し、英語長文を読む力を身に付ける。 ・パラグラフ中のトピックセンテンスを掴み、内容理解の精度を高める。 ・様々なテーマを通して異なる文化や価値観を学び、知的好奇心を高め、幅広い知識と教養を身に付ける。
2 学期	24	● Cutting Edge Blue Unit 9～16	<ul style="list-style-type: none"> ・長文読解に必要なフレーズやイディオムの理解、新出単語や熟語を習得し、英語長文を読む力を身に付ける。 ・パラグラフ中のトピックセンテンスを掴み、内容理解の精度を高める。 ・様々なテーマを通して異なる文化や価値観を学び、知的好奇心を高め、幅広い知識と教養を身に付ける。
3 学期	4	● 大学入試過去問演習	<ul style="list-style-type: none"> ・長文読解に必要なフレーズやイディオムの理解、新出単語や熟語を習得し、英語長文を読む力を身に付ける。 ・パラグラフ中のトピックセンテンスを掴み、内容理解の精度を高める。 ・様々なテーマを通して異なる文化や価値観を学び、知的好奇心を高め、幅広い知識と教養を身に付ける。

評価の観点と方法	宿題考査、中間及び期末考査の得点、各課題の提出状況、授業に取り組む姿勢などを総合的に評価する。
----------	---

令和4年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	英語基礎（必修・ 必選 ・自選）	対象学年	3	単位数	2	予定授業時間	48
教科書	UNICORN Communication EnglishⅢ	担当者	川上 康介				
副教材	Unite Stage3 ソクトレ150 夢をかなえる英単語						

目標		英語を通じて積極的に明確に、論理的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えたり、読み取ったり、聞き取ったりする基礎的な能力を養う。					
学期	時数	指導項目	指導内容				
1 学期	20	<ul style="list-style-type: none"> ●Unit 1～Unit 8 ●リスニング問題演習 	英語を通じて積極的に明確に、論理的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えたり、読み取ったり、聞き取ったりする基礎的な能力を養う。				
2 学期	24	<ul style="list-style-type: none"> ●Unit 9～Unit 14 ●リスニング問題演習 	英語を通じて積極的に明確に、論理的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えたり、読み取ったり、聞き取ったりする基礎的な能力を養う。				
3 学期	4	<ul style="list-style-type: none"> ●Optional Lesson ●入試対策2 	英語を通じて積極的に明確に、論理的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えたり、読み取ったり、聞き取ったりする基礎的な能力を養う。				
評価の観点と方法		宿題考査、中間及び期末考査の得点、各課題の提出状況、授業に取り組む姿勢などを総合的に評価する。					